

歌川芳艶 ～知られざる国芳の門弟

2011年8月2日(火)～26日(金)

(8月8、15、22日は休館致します。)

※リストの番号は展覧会リーフレットの番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。

※所蔵先が空欄のものは、個人蔵の作品となります。

太田記念美術館

No	画題	年代	所蔵
1	武蔵坊弁慶	天保末(1840～42)頃	
2	八幡太郎義家	天保末(1840～42)頃	
3	源家勇将鑑 鎮西八郎為朝	天保14～弘化3年(1843～46)	
4	武勇六玉川之内 陸奥玉川	弘化元～3年(1844～46)	
5	雲龍九郎	天保14～弘化3年(1843～46)	
6	楠多門丸	天保14～弘化3年(1843～46)	
7	犬井新兵衛	天保14～弘化3年(1843～46)	
8	しらいや	弘化3～嘉永元年(1846～48)	
9	朝比奈義秀	弘化3～嘉永元年(1846～48)	
10	上り龍 下り龍	弘化3～嘉永元年(1846～48)	
11	大日本豪傑水滸伝 犬村大角	弘化4～嘉永元年(1847～48)	
12	大日本豪傑水滸伝 白菊丸	弘化4～嘉永元年(1847～48)	
13	雨恋小町	嘉永2～3年(1849～50)	
14	羽衣天人	嘉永2～嘉永5年(1849～52)	
15	善知安方忠義伝	弘化元～3年(1844～46)	
16	どうけじごくくらくのず	天保14～弘化3年(1843～46)	
17	子供遊富士の牧狩の図	弘化元～3年(1844～46)	
18	悪七兵衛景清と阿古屋	弘化元～3年(1844～46)	
19	自来也妙香山の図	弘化元～3年(1844～46)	
20	丹波国山中は数千年越し蜘蛛あまたの人なやますと聞源頼光四天王お召つれ遂にたいしたまふ図	弘化4～嘉永元年(1847～48)	
21	蝦蟇妖術大蛇怪異 兎雷也豪傑譚	弘化3～嘉永元年(1846～48)	
22	大物浦義経渡海図	嘉永2～3年(1849～50)	
23	曾我兄弟十番伐	安政4年(1857)8月	
24	本朝武者鏡 南場六郎	安政3年(1856)7月	
25	本朝武者鏡 金太郎	安政3年(1856)7月	
26	本朝武者鏡 六孫王経基公	安政3年(1856)7月	
27	本朝武者鏡 瀧夜叉	安政3年(1856)10月	
28	本朝武者鏡 梅丸	安政3年(1856)10月	
29	本朝武者鏡 二位の尼	安政3年(1856)10月	
30	文治三年奥州高館合戦自衣川白竜昇天	安政4年(1857)8、11月	
31	義士四拾七人	安政4年(1857)8月	
32	義士夜討ノ図 大星由良之助	安政4年(1857)9月	太田記念美術館
33	義士夜討ノ図 矢頭与茂七	安政4年(1857)9月	太田記念美術館
34	八嶋檀浦海底之図	安政5年(1858)2月	
35	頼光雲気を察して足柄山に公時を得る	安政5年(1858)8月	
36	熊坂長範を討つ牛若丸	安政6年(1859)5月	
37	川中島大合戦組討尽 一 長尾信景 原美濃入道	安政4年(1857)10月	太田記念美術館
38	川中島大合戦組討尽 二 武藤喜兵衛 鬼児島彌太郎	安政4年(1857)10月	太田記念美術館
39	川中島大合戦組討尽 三 宇佐美駿河守 三枝勘解由	安政4年(1857)10月	太田記念美術館
40	川中島大合戦組討尽 四 上杉景虎 馬場美濃守	安政4年(1857)10月	太田記念美術館
41	川中島大合戦組討尽 五 曾根下野 斎藤下野守	安政4年(1857)10月	太田記念美術館
42	川中島大合戦組討尽 六 松本空助 穴山梅雪	安政4年(1857)11月	太田記念美術館
43	川中島大合戦組討尽 七 原隼人亮 赤坊主西方院	安政4年(1857)8月	太田記念美術館
44	川中島大合戦組討尽 帆品弾正昌忠 高松内膳	安政4年(1857)11月	太田記念美術館
45	川中島大合戦組討尽 九 山縣三郎兵衛 渡邊越中守	安政4年(1857)11月	太田記念美術館
46	川中島大合戦組討尽 十 真田兵部 新発田因幡守	安政4年(1857)11月	太田記念美術館
47	川中島大合戦組討尽 十一 小山田兵部尉 長尾備中守	安政4年(1857)11月	太田記念美術館

48	川中島大合戦組討尽 十二 高阪弾正忠 本庄美作守	安政4年(1857)11月	太田記念美術館
49	破奇術頼光袴垂為搦	安政5年(1858)4月	
50	木曾山中 樋口兼光大獲退治	安政5年(1858)8月	
51	為朝誉十傑 鎮西八郎 四頭九郎	安政5年(1858)8月	
52	為朝誉十傑 白縫姫 崇徳院	安政5年(1858)8月	
53	大江山酒呑退治	安政5年(1858)10月	
54	両賊深山妖術競之図	万延元年(1860)9月	
55	源頼光足柄山入之図	文久元年(1861)1月	
56	太平記焼山越之図	文久元年(1861)5月	
57	四天王鬼童丸退治	文久元年(1861)9月	
58	矢矧橋夜半落雁	文久元年(1861)9月	
59	鎌倉殿中慶賀之図	文久元年(1861)11月	
60	宇治川先陣双六	文久元年(1861)4月	
61	楠正行討死之図	文久2年(1862)6月	
62	瓢軍談五十四場 第五 此下宗吉郎岩倉を焼討にす	元治元年(1864)9月	太田記念美術館
63	瓢軍談五十四場 十六 佐々井京蔵行年十五歳乱軍の中に討死	元治元年(1864)10月	太田記念美術館
64	瓢軍談五十四場 十九 志奥近内今成を水中へ引入討とる	元治元年(1864)	太田記念美術館
65	瓢軍談五十四場 四十九 久長久次和氣の城を責る	元治元年(1864)9月	太田記念美術館
66	一流曲独楽 竹澤藤次	天保14~弘化3年(1843~46)	
67	祭礼図	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	
68	両国大花火の図	嘉永2年(1849)	太田記念美術館
69	隅田川夕涼みの図	嘉永2年(1849)	
70	浅草奥山におゐて興行仕候 御馴染肥後熊本産生木偶造宣 松本喜三郎	万延元年(1860)2月	
71	当世物語嘘真 嬌女の吁詐	万延元年(1860)10月	
72	当世物語嘘真 喧嘩の嘘	万延元年(1860)10月	
73	当世物語嘘真 稽古所の嘘言	万延元年(1860)10月	
74	はしかのまもり	文久2年(1862)4月	
75	八代目市川團十郎の神谷仁右衛門と四代目市川小団次おいわ	嘉永元年(1848)	
76	楽屋寿語禄	文久2年(1862)1月	
77	花川戸助六之図	文久2年(1862)3月	
78	道化水滸伝 九紋龍支進 / 通臂猿候健	安政6年(1859)2月	
79	道化水滸伝 一丈青扨三娘 / 行者武松	安政6年(1859)2月	
80	とうげ八犬伝 よしざね きその介 / よしざね 伏ひめ きその介 八ぶさ	文久2年(1862)閏8月	
81	とうげ八犬伝 角太郎 一角 / めうちん 元ふじ 新兵エ	文久2年(1862)閏8月	
82	道化忠臣蔵 初段目		
83	道化忠臣蔵 二段目		
84	道化忠臣蔵 三段目		
85	道化忠臣蔵 四段目		
86	道化忠臣蔵 五段目		
87	道化忠臣蔵 六段目		
88	道化忠臣蔵 七段目		
89	道化忠臣蔵 八段目		
90	道化忠臣蔵 九段目		
91	道化忠臣蔵 十段目		
92	道化忠臣蔵 十一段目		
93	道化忠臣蔵 十二段目		
94	当世流行百面相 座頭 御母堂 武士 番匠 はしかあがり 困女	文久2年(1862)10月	
95	当世流行百面相 医者 女房 番頭 やとひ 所化 おうば	文久2年(1862)10月	
96	東海道之内 江戸芝新橋	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
97	東海道 程ヶ谷	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
98	東海道 程ヶ谷 其二	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
99	東海道 四日市	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
100	東海道名所之内 石山之秋月	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
101	東海道名所之内 淀川	文久3年(1863)4月	太田記念美術館
102	水滸伝豪傑百八人 船火尻張横		
103	水滸伝豪傑百八人 鉄扇子宋清		

【追加出品】 (※下記追加出品の作品はリーフレットに掲載はありません。)

本朝稚水滸伝 鬼若丸	弘化4~嘉永元年(1847~48)
矢島海底図	文久元年(1861) 9月